

認知症サポーター養成講座のご案内

ご存知ですか？

認知症パートナー

認知症は誰もがなる可能性のある脳の病気です。

わたしたちは、認知症になっても困った時に支え合える人の存在を『**認知症パートナー**』と呼んでいます。

認知症になったらおしまいなのでしょうか。

答え合わせはぜひ『**認知症サポーター養成講座**』で！

出前講座
OK

5人
集まれば
OK

受講料
無料

『認知症サポーター養成講座』とは？

分かっているようで意外と知らない？！

認知症の症状や対応について理解を深める講座です

サポーターと
パートナーの
違いが分かる
かな？

- ・ 認知症のある方への接し方を知りたい
 - ・ 認知症になっても安心して暮らせる秘訣を知りたい
- そんなあなたにおすすめの講座です

答えの確認は裏面で！



問合せ・申込み

森町地域包括支援センター

☎ 0538-85-6341



／
お申込みは
こちらから
→→→
＼



応募は電話かQRコードよりお願いいたします



もりお

認知症サポーターと認知症パートナーの違いってなあに？



まちこ



まちこ

うちのおばあちゃん、最近忘れることが多くて、病院で「認知症」って診断されたらしいんだよね。

認知症になると、何にも分からなくなっちゃうんでしょ？



もりお



認知症地域
支援推進員

そんなことはありません。覚えることや判断することは苦手になるけど、少しの助けがあればできることがたくさんありますよ。

わたしたちは、代わりに何かをしてあげるのではなく、認知症のある人がどうしたいのかを聴いて、苦手になったことを手伝ってくれて、ともに歩んでくれる人のことを『認知症パートナー』と呼んでいます。

サポーター

- ・助けてあげる人
- ・代わりに何かをしてあげる人



パートナー

・当事者が苦手になったことを自分で出来るように手伝い、当事者とともに歩む人

誰だって自分の思いがあるのに、自分のことを勝手に決められたら、怒れたり悲しかったり、つらい気持ちになるよね。



もりお



まちこ



認知症地域
支援推進員

脳活性化のためには、できることを自分で行ったり、役割を持って生活したり、活動的に過ごすことが大切なポイントですよ！

認知症のある方への接し方についても、養成講座でお伝えしています。

私、養成講座受ける！



まちこ



もりお

僕も！



続きは認知症サポーター養成講座(※)で！

※国の名称に合わせています

